

道の駅エリアの基本計画を策定します

事業費

998万円

担当課

都市計画課

新たな都市拠点及び交流エリア基本構想で位置づけた「道の駅エリア」について官民連携を前提とした基本計画を策定します。



※詳細については、基本計画で検討します。

予算科目

7-4-9

目名

道の駅推進費

特定財源

ふるさと犬山応援基金繰入金 998万円

事業の目的

新たな都市拠点及び交流エリア基本構想で位置づけた「道の駅エリア」について、

- ・「駅前交通エリア」との一体的な検討
 - ・多角的な官民連携手法の検討
 - ・市民意識調査から確認した課題の解決に寄与する「道の駅エリア」の検討
- などをポイントに、官民連携を前提とした基本計画を策定します。

事業の内容

- ・コンセプトや導入機能及び規模の検討、施設配置計画及び概算事業費の算定、管理運営計画及び収支計画の検討
- ・官民連携の事業スキームの検討及びVFM算定、詳細スケジュール作成
- ・市場調査（機能・規模・官民連携手法 等）
- ・道の駅整備検討委員会運営支援

事業の効果

- ・公共交通機能や地域振興など、犬山市の課題解決に繋がる道の駅の検討により、にぎわいを創出し、周辺への商業施設の立地促進や市民生活の向上を図ります。
- ・多角的な官民連携手法の検討により、官民双方のメリットが最大化するスキームの構築を、民間活力導入によるコスト縮減効果が期待できます。

VFM：バリュー・フォー・マネー

※公共が自ら実施する事業と比べて、官民連携事業の方が総事業費をどれだけ削減できるか示す割合です。